

プロジェクトスタディ データサイエンス基礎演習（第3回目授業）

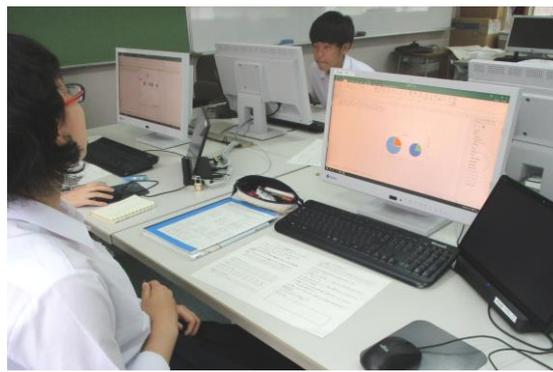
2年生普通科の最初のプログラムは、データサイエンス基礎演習です。第2回目の授業テーマは「データ収集について」でした。生徒は、サンプルの採り方と公的データの利用の仕方を学びました。

6月に入り、第3回目の授業「グラフの種類」が始まったところです。この授業では、まず始めに複数のグラフの名称・利点・欠点を確認します。次に「文章から読み取ったデータを、伝えたい目的に応じてわかりやすく伝えるためには、どのグラフを選択するのが最も効果的か」を個人で考え、実際にグラフを作成します。そして授業の最後に、作成したグラフを見せながらなぜそのグラフを選択したのかを発表し合います。

6月7日 2年4組（理系）の授業の様子



1年次の数学I「データの分析」で学んだ各グラフの特徴を復習しています。



文章をもとに実際にグラフを作る個人作業。事例によって、グラフを使い分けています。



発表者。



先生も一緒に学習しました。

参観した感想として、「箱ひげ図」や「ヒストグラム」といった言葉が案外定着していないことや、数学と統計・生活などを結びつける横断的な判断力に課題があることがわかりました。何かを身に付けるためには、概念を知るだけではなく、実際に活用しないと知識は定着しないということがよくわかります。この一年間の実践を通して、理論が技術に結びつくような内容のプログラムにしています。一つずつ習得していきましょう。